

## 令和4年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	50	学校名	静岡県立島田工業高等学校	記載者	石川 徹
------	----	-----	--------------	-----	------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア	<b>「自立・協働」の精神のもと、生活習慣を確立し人間としての基礎力を育成する。</b>	挨拶ができる 場に応じた制服の着こなし100%	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶を心掛けていて良い習慣だと思います。</li> <li>・挨拶、みだしなみ共にしっかりとできている。</li> <li>・挨拶は地域での評判も良く、継続して指導してほしい。</li> <li>・挨拶がきもちいい。制服の着こなしもとても良い。</li> </ul>
		遅刻者1日1人以内	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間に対するけじめがしっかりしている。</li> <li>・平均遅刻者0.52人は評価。時間ギリギリで登校する生徒の指導をお願いします。</li> <li>・時間を守ることは社会人の基本なので大切だ。</li> </ul>
		こころと身体のチェックリスト、学校生活アンケートの共有	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こころのチェックとその結果に対する対応は慎重に行っていたきたい。</li> <li>・なかなか自分から言えないこともあるので良い事だと思います。</li> <li>・情報を共有し様々な事項に対応する体制は良い。</li> <li>・生徒に寄り添った指導、評価を継続してほしい。</li> </ul>
		部活動への加入率95%以上	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍であっても部活動が活性化しており素晴らしい。</li> <li>・部活動加入率99%以上評価。</li> <li>・部活動に参加して社会が広がった。</li> </ul>
		全国大会出場2種目以上 東海大会出場3種目以上 県大会出場10部活以上	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標未達でも新体操部等、活動が盛んな部もあり良い。</li> <li>・新体操部、ものづくり全国大会出場は評価。水泳、陸上、サッカー、弓道、卓球部も評価に値する。その他の部活の奮起を望む。</li> <li>・県大会出場の目標はいいが、それを評価するのは結果だけ見ているようであまり好まない。</li> </ul>

様式第5号

		「各種行事で協力し合っている」と答える生徒90%以上	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協働作業でしか学べないこともあるので、積極的に行ってほしい。</li> <li>・コロナ禍で行事が制限される中、皆さん前向きに取り組んでいる。</li> <li>・体育大会でのライブ配信で生徒の様子が見られて良かった。</li> <li>・各種行事での主体性、積極性が見られ大変良いと思う。</li> <li>・学校行事に生徒たちが積極的に取り組んでいるのを見ることができないのが残念だ。生徒たちが満足できれば良い。</li> </ul>
		図書館の利用者数3000人	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標利用数は達成されたが、生徒のアンケートでは64.3%の人が積極的に利用してないで利用者が限られている。全体の利用率が向上すると良い。</li> <li>・図書館利用者数777。1日の利用者数も昨年より上昇して評価できる。しかし、生徒アンケートの「全くあてはまらない」に36.6%の生徒が解答しているが気になる。</li> </ul>
イ	学習習慣を定着させ、基礎学力の向上とこれを活用する能力の育成を図る。	家庭での学習平均時間60分以上50%	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・60分という基準をもう少し増やしても良いのではないかな。</li> <li>・1パート良いと思います。</li> <li>・1、2年生は良く頑張っている。3年生は進路が決まれば仕方ないかも。</li> <li>・資格試験の勉強など、目標を持って取り組むことができている。家庭学習の定着を望む。</li> <li>・学習時間は各自の努力だと思う。目標を持って学習に取り組むことは大切だ。</li> </ul>
		課題や提出物の提出95%	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Google Work spaceによる課題提出をさせて先生方の負担を減らして行ってください。</li> <li>・課題提出に問題がないことに評価。提出できない生徒への声掛けを望む。</li> <li>・提出物は期限までに提出することができる生徒は素晴らしい。先生方の声掛けもありがたい。</li> </ul>

		学習到達度判定において、Dゾーン生徒の人数を減少させる。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も生徒の向上心を高める活動に期待します。</li> <li>・テスト前に勉強会があると良いと思う。</li> <li>・工業科目の指標にすることは賛成。現在の指標にも再度検討してほしい。</li> <li>・生徒の到達度の判定を数字であらわすのはつらい。人間性を評価できるといいのですが。</li> </ul>
		教育用クラウドサービスを授業や部活動で活用している教員60%以上	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラウドサービスを日常で利用し慣れていけば仕事が効率化されると思う。</li> <li>・新しい教材や仕組みの活用を進めていってください。</li> <li>・昨年より20%上がっている、年々上昇してくると思います。</li> <li>・端末の配布が進めば教員の活用も増すと考えます。指導の質の向上にもつながると思うので期待したい。</li> <li>・授業や部活動にどんどん活用してほしい。先生方も努力が必要です。</li> </ul>
		授業改善やICT活用に関する研修会を4回以上実施する。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評議員としても是非研修会の講師などかかわりたいと思っている。</li> <li>・職員の意識向上と現場での実践に期待します。</li> <li>・コロナ禍の中、回数のクリアだけでなく内容の充実を。</li> <li>・ICT活用は評価。授業改善の研修をより進めてほしい。</li> <li>・研修会が、授業改善につながるといいと思う。</li> </ul>
ウ	<b>将来の工業技術者として必要な基礎知識と技術を身に付けさせ、高度な技術に挑戦する意欲を育てるとともに、国際理解教育を進める。</b>	課題研究論文集を作成し、校内での情報共有を図る。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・論文集もデジタル化されると共有しやすくなると思います。</li> <li>・プレゼンにより、まとめる力、相手に伝える力、表現する力が養えるため積極的に実施されることを期待します。</li> <li>・プレゼンテーションすることも社会人に必要なことである。</li> <li>・通常の授業とは異なり、仲間との連帯感をもって取り組める機会でもあり、生徒のモチベーションUPに繋がります。</li> <li>・実践的、体験的な学習で職業人としての資質、能力が身に付く。大切にしたい。</li> </ul>

様式第5号

		1人1資格以上の取得（合格）。ジュニアマイスターにおいて、各科ゴールド・シルバー合せて4名以上取得する。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・データインテンスの資格は社会で求められているので、生徒さんが取得されるよう促されてはどうか。</li> <li>・資格を取得する事は本人の努力と指導する先生たちの力だと思います。</li> <li>・資格の取得は社会人となれば大いに役立つ。積極的に取得を進める指導を望む。</li> </ul>
		工業系各種県大会において5団体以上が上位入賞する。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年このような成果が表われており、素晴らしいと高く評価しています。</li> <li>・各種大会に向けての積極的な取り組みが見られます。</li> <li>・入賞めざし努力する過程が大事。結果が伴えばなお生徒たちの励みになると思う。</li> </ul>
エ	3年間を見据えた進路計画に基づき、個に応じた進路目標の設定とその達成を目指す。	学校紹介就職内定率100%	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で就職活動が厳しい中、100%は高く評価できます。</li> <li>・毎年100%の内定、素晴らしいことです。先生方の指導に頭が下がります。</li> <li>・進路目標に適した企業選択が望ましい。目標が定まらなると離職が考えられるので、確かな目標設定を得られる努力を望む。</li> </ul>
		公務員試験合格者延べ15名以上とする。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人数は少なくとも合格者がいることは凄いことだと思っています。</li> <li>・人数比較評価は難しいかもしれないが、一般的には分かりやすい、希望人数に対する割合評価も併記することを検討してみてください。</li> </ul>
		国公立大学への受験者が前年度を上回る。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2025年度から大学共通テストへ「情報」が加わりますが、この問題は島工生が得意なのではないかと思えます。</li> <li>・希望者数と結果で評価すべきだと思います。</li> <li>・個の能力を高める為に高い目標を掲げることは大切。受験希望者、保護者への説明願う。</li> <li>・国公立大学への受験者の数を目標にするのはあまり考えない方がいいのではないかと思った。</li> </ul>

様式第5号

		生徒アンケートにおいて、進路目標の早期作成に取り組んでいると答える生徒83%以上とする。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>希望者数と結果で評価すべきと思います。</li> <li>今後も生徒たちに目標を「持つ」「明確にする」という指導を継続してください。</li> <li>1, 2年生の時から進路に目標を持ち準備することは重要。また、進路先の情報を提供することも大事と思う。</li> <li>進路目標の早期作成に欠かせない進路先の情報提供と準備活動の動機づけを望む。インターシップの実施は評価できる。</li> <li>早めに進路のことを考える事は大切だ。ただきっかけがほしい。</li> </ul>
		上級学校進学希望者100%実現。進学者のうち指定校推薦以外の受験者が前年度を上回る。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>時代の流れで年々上級学校への進学希望者が増加すると思います。</li> <li>進学希望者100%実現は評価。進学補習等、指導の教員負担が気になるが、片寄らないよう計画されることを望む。</li> <li>進学者数が多くなると指定校以外も選択しなければならない。先生方のご指導がありがたい。</li> </ul>
オ	教職員が豊かな知識や高い技術を身に付け、生徒に社会生活を営む上での幅広い知見を身に付けさせる。	安全意識、防災意識を高めるための学期ごとの講話等行う。 (交通安全)	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>このようなテーマで講演される方が地域に多くいらっしゃると思います。ぜひ活用してください。</li> <li>いざという時に役に立つので良い事だと思います。</li> <li>交通安全は夏休み前後いずれかにもう一度実施する事も検討してほしい。</li> <li>交通安全について声掛けが生徒に届いている。</li> </ul>
		安全意識、防災意識を高めるための学期ごとの講話等行う。 (防災意識)	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災訓練は机上だけでなく実施すべきと思う。12月に実施したことは良かった。</li> <li>地域防災訓練がコロナ禍で縮小されているので、意識向上に繋がらなかったと思うが努力してほしい。</li> </ul>

様式第5号

		校内環境整備の徹底と、資源の節約意識を定着させる。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気代が高くなっていますのでぜひ節約に努めてください。</li> <li>・ゴミの持ち帰りは良い。また、電線の再利用も良い。</li> <li>・ゴミの持ち帰り(掃除)は、サッカー応援で世界的に話題になった日本の良い文化。この継承を学校で指導する事は非常に良い事と思う。継続してほしい。</li> </ul>
		校内研修を5回以上実施する。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働き方改革、教育のDX化の研修でしたらやらせていただけると嬉しいです。</li> <li>・忙しい中、研修をすることは大変だと思いますが良い事である。</li> <li>・ICT活用、Eピペン、救急法の講習などは評価。継続してほしい。</li> </ul>
カ	教育の情報化等の整備を進め、教育の質を確保しつつ業務改善を推進しその適正化を図る。	生徒アンケートにおいて、「ICTを取り入れた授業に努めている」と答える生徒80%以上とする。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ICTを取り入れる」の定義が生徒にとってばらつきがあると思います。</li> <li>・先生、生徒一体となつての教育改善への取り組みをお願いします。</li> <li>・1人1台の端末運用になればICT授業がますます重要になると思う。科目間、教師間で格差が生じないように望みます。</li> <li>・ICTを取り入れた授業を受けている意識があまり感じられない。</li> </ul>
		休暇取得促進日を9割以上の職員が取得する。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働き方改革への対応は大変だと思いますが継続してってください。</li> <li>・業務改善、計画的取組等評価。今後も続けて欲しい。</li> <li>・職員の皆様の考え方が少しずつ変わって休みが取れるようになると良い。</li> </ul>
キ	地元小学校・中学校、保護者、地域住民と積極的に連携することをおして、信頼される学校を目指す。	地元小・中学校への出前授業やものづくり教室を年7回以上実施する。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・是非、地元大学からの出前授業受入れも積極的に行ってください。</li> <li>・地元、地域と積極的に関わることは大切だと思います。</li> <li>・特徴ある学校づくりとして非常に良い取り組みと思う。各科それぞれの内容で今後も続けて欲しい。</li> <li>・工業高校の強みの内容で小中学生に指導したことはとてもいいことだと思う。</li> </ul>

	<p>理事会、PTAだよりを通して確実に情報を公開する。保護者参加行事の環境を整える。</p>	<p>B</p>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTAだよりなどもデジタル化されていくと良いと思います。</li> <li>・コロナ禍において、できる範囲内でPTA活動へ参加できたことは評価できる。</li> <li>・よりタイムリーに情報共有が図られることを期待します。</li> <li>・コロナ禍の折、保護者が制約を受けるのは仕方なし。その中で島工祭でバザーが実施できたことは良かった。</li> <li>・コロナ禍で活動に制限があるのでやむを得ない所です。情報公開を引き続き依頼します。</li> <li>・役員のみでの活動になってしまったが、これからはいろんな人が参加できる活動があるとよい。</li> </ul>
	<p>保護者アンケートで「ホームページは定期的に更新している」と答える保護者の割合が80%、島工通信を年5回以上発行する。</p>	<p>A</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ、島工通信等も徐々にデジタル化されていくと良いと思います。</li> <li>・島田市は最初にQRコードで読み取りをすればLINEに入れ、登録後は定期的にお知らせが入ります。そんな形もいいのではないか。</li> <li>・島工通信の発行、今後も続けて欲しいです。</li> <li>・ホームページの更新は大変だと思いますが、興味を持ってもらうのはとても大切なことだと思う。</li> </ul>
	<p>文化の匠、SC、部活動支援員等の外部人材を4人以上配置する。</p>	<p>B</p>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も外部人材を活用し、働き方改革の改善に繋げていただきたい。</li> <li>・外部人材を配置する事で、生徒の考え方、取り組み方も変わってくると思うので努力してほしい。</li> <li>・外部人材の確保は難しいと思いますが、生徒のために続けて欲しい。</li> </ul>
	<p>教員1人あたり週45分の時間外勤務の削減を実現する。</p>	<p>A</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育のDX化によりさらに働き方改革を進めていってください。</li> <li>・法改正など対応に苦慮していると推察します。「教育」を軸として引き続きの活動を期待します。</li> <li>・時間外勤務の削減は仕事の効率化に繋がるので継続してほしい。減少を続けていることは評価。</li> </ul>

様式第 5 号

		<p>根絶に向けての研修を 10 回以上実施する。</p>	<p>A</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世の中の認識や基準も変化していきます。引き続きの活動を期待します。</li> <li>・研修がたくさん実施されて熱心にやられて良いと思います。</li> <li>・根気強く、生徒に指導することが大事だと思います。</li> <li>・不祥事防止は地域住民にも信頼される学校に繋がると思うので引き続き努力してほしい。</li> </ul>
--	--	-------------------------------	----------	----------	--